

# The Forum for Mid East 2012

## 中東フォーラム 2012

【アラブ民衆蜂起とパレスチナ解放】へのご案内

日時：5月26日(土) ★フォーラム 午後3:00～7:00

★レセプション午後7:15～9:00

場所：明治大学和泉校舎メディア棟 306 ホール

費用：1,000円 (レセプション参加は別料金)

※事前申し込みは不要です。直接ご来場下さい。

### < プログラム内容 >

パレスチナからの現地報告：ライラ・ハーリド

問題提起：板垣雄三、藤田進、臼杵陽

### ご挨拶

昨年2月に始まったアラブの民衆蜂起は、エジプト・カイロのタハリール広場に代表されるように、長年の独裁政権への抗議行動から社会改革運動へと進展し、それは今日まで続いているし、欧州各地での若者の暴動、米国のあらゆる階層によるオキュパイ＝「99%運動」へと連なっていった。

勿論、アラブ各地域の「民主化要求」の中身は共通点もあれば、それぞれの特徴を持っている。また、国際的には、まるでイラクやアフガニスタンで行われたように欧米の直接的な軍事攻撃が「人権擁護」の名で加わり、地域の覇権主義者が自国への民主化闘争の広がりを抑える為に他国へ策動介入する仕方などが並行して行われている。

それらの民衆蜂起の根幹には、「中東で唯一の民主国家」と詐称するイスラエルによるパレスチナへの占領と繰り返す虐殺行為への抗議がある。

イスラエルの暴虐を許し、それを擁護してきた国際勢力の中東支配と支配に加担してきたアラブ諸国政権への変革要求は、パレスチナ解放・建国を求めるアラブの民衆の意思の表現としても捉える事が出来る。従って、アラブの民衆蜂起は、中東問題にとどまらず、現在の世界各地の情勢と直結して連動した問題としての特徴を持っている。

今回、かつてパレスチナ解放闘争の闘士として活動し、現在はパレスチナ女性同盟議長を務めているライラ・ハーリド女史を日本に招いて、パレスチナを巡る中東情勢の報告を受け、同時に、長年にわたって中東問題を研究調査してきた諸氏の問題提起をお願いし、今後のパレスチナ連帯運動にとって実りあるフォーラムを開催したいと考えています。皆さんのご参加を！

※今回の中東フォーラムは関東・関西実行委員会の共同企画です。関西は以下の日程にてご参照ください。  
京都大学西部講堂 6月2日(土) 午後4時から前夜祭『5.30メモリアル・トーク&ライブ』コンサート  
6月3日(日) 午後1時～5時にも『アラブ民衆・情熱の歴史フォーラム』が開催されます。(2days)

呼びかけ人：山口淑子、板垣雄三、鶴飼哲、佐原徹哉、大下敦司

主催：ライラ・ハーリド交流全国実行委員会(東京)

(連絡先：事務局 080-4412-3659-大下敦司)

2012 パレスチナ連帯京都 Week End

5.30リッジ闘争40周年メモリアル・トーク&ライブ  
ライラ・ハーリド来日記念スペシャル第1日

6月2日(SAT) 京大西部講堂

大友良英(『幽閉者』サウンドクリエイター)  
PANTA(頭脳警察) on 響  
ライラ・ハーリド(パレスチナ民族評議会議員)



開場：PM4:00～  
開演：PM6:00  
終演：PM9:00

主催：ライラ・ハーリドさん交流全国委員会(福島・東京・京都)  
チケット：前売・当日とも1,000円  
お問い合わせ：京都大学西部講堂 Tel.075-751-9373